

第 3 回バス安全・政策アドバイザー会議資料から①

国土交通省物流・自動車局の「事業用自動車総合安全プラン 2025」

【重点施策】

1. 「新たな日常」における安全・安心な輸送サービスの実現を設定
2. 抜本的対策による飲酒運転、迷惑運転等悪質な法令違反の根絶
3. ICT、自動運転等新技術の開発・普及推進
4. 超高齢社会におけるユニバーサルサービス連携強化を踏まえた事故の防止対策
5. 原因分析に基づく事故防止対策の立案と関係者の連携による安全体質の強化
6. 道路交通環境の改善 等

【事故削減目標】

<全体目標>

- ①24 時間死者数 225 人以下、バス、タクシーの乗客死者数ゼロ
- ②重傷者数 2,120 人以下
- ③人身事故件数 16,500 件以下
- ④飲酒運転ゼロ

<各業態の個別目標>

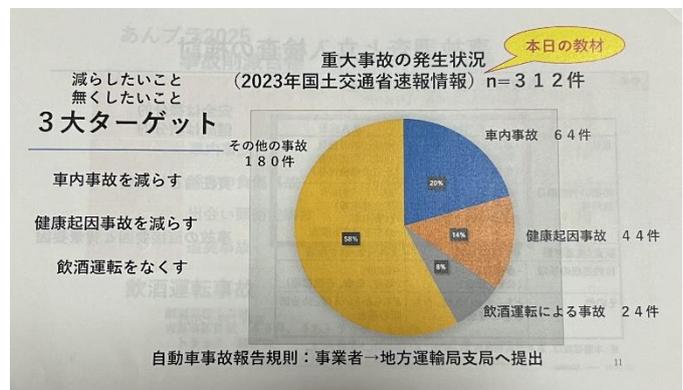
【乗合バス】 車内事故件数 85 件以下

【貸切バス】 乗客負傷事故件数 20 件以下

- ◆自動車運送事業における飲酒運転対策
- ◆ICT の活用による運行管理の高度化
- ◆乗合バスの車内事故防止
- ◆健康起因事故防止



令和 6 年度は、「ICT の活用による運行管理の高度化」及び「健康起因事故防止」について、昨年度に引き続きワーキングを開催し、実効性のある方策を検討



JRバス関東で働く仲間を一つに！